

## いよいよ3年スタートです!

2年学年末テストが終了し、3年始業式までのこの時期がとってもとっても大切であるということはいました。ちゃんとやりましたか?本当に大切だったのです。

大切だったこの時期をしっかりと振り返り今後につなげていってください。

まずは、1学期通常補習についてです。補習に対しての注意事項です。

一番大切なのは授業です。授業の予習、復習をしっかりとして、授業の内容を定着させることが一番よい受験勉強なのです。そこに+αが現実的にできる生徒のみ補習の申込をする権利があるのです。得意分野を作りたい。苦手克服をしたい。などという目的を持って補習を申し込むこと。ただ、補習をとり、予習もしなく、復習もしないでただ参加するというのは全く意味のないことです。補習を受講するのであれば、しっかりと取り組むこと。休まない。諦めない。こんなのは当然のことです。

また、部活の大会が終了したら参加したいという生徒は、担当の先生に相談をしてください。目的を持ち、一生懸命にやる多くの生徒の参加を歓迎します。

時期が迫ってくればくるほど、組み立てを考えて学習しなければならないのです。それでは、3年生のスタートは何を意識して、どのように組み立てをしていくのかということ。

### ① 現在の志望を大切にする。

現在の第一志望校に、入りたいという強い気持ちを持ち、その志望を下げないように学習を努力すること。

### ② 入試におけるメイン科目とサブ科目をしっかりと考えること。

メイン科目とは、私立大学、国公立大学個別試験で使う科目。

普通は、文系は、英・国・地歴 理系は、数・理(1科目)・英

看護は、英・現代文・数学I A・生物 ??

サブ科目とは、共通テストだけで使う科目。

### ③ 学習のリズムをしっかりと作ること。

1週間の大まかな学習計画を作ってください。これがないと行き当たりばったりの学習になってしまいます。3年生になっての受験勉強として一番大切なのが、授業です。時間割が決定しました。この授業を最大限に活かすためには、予習・復習です。学校の授業を軸に毎日の学習のリズムを作ることです。そして、土日の使い方がこれまた大切となるのです。ただし、あれもこれもと欲張らないこと。

学習の記録をとり、PDCAサイクルを意識し日々修正しながら学習をしていくことが、受験を成功させると共に、その後の君達に役立つはず。